

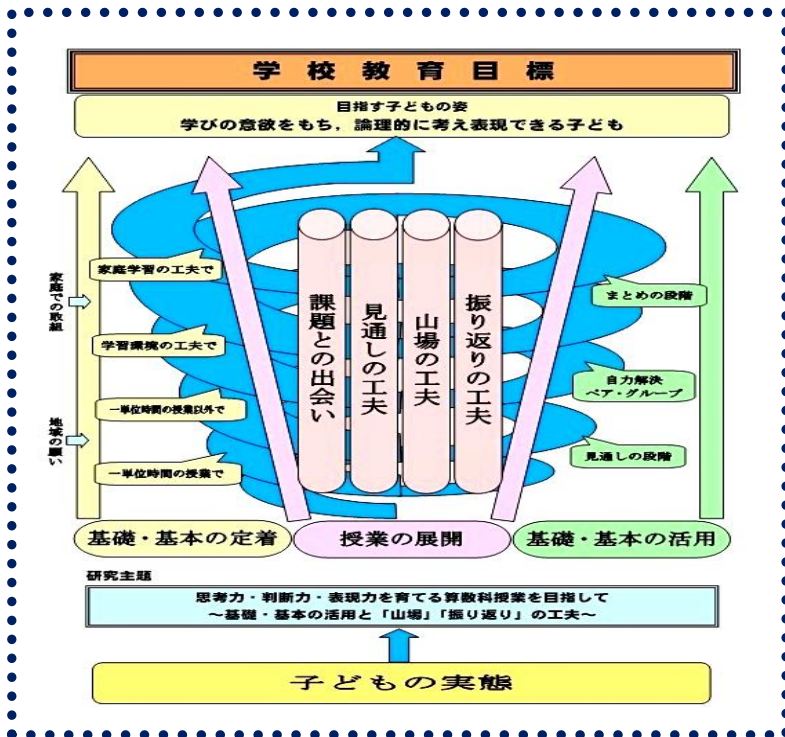
知名町立下平川小学校 公開研究会

令和元年 10月23日(水)公開

I 研究主題, 研究の構想, 仮説, 視点

研究主題 思考力・判断力・表現力を育てる算数科授業を目指して
～基礎・基本の活用と「山場」「振り返り」の工夫～

研究の構想図



仮説 1

基礎的・基本的事項を確実に定着させた上で、活用できるようにすることで、学習に意欲的に取り組むことができるならば、思考力・判断力・表現力が育つのではないかと。

【視点】

- ① 基礎的・基本的事項を確実に定着させる工夫
- ② 定着した事項を有効に活用させる工夫

仮説 2

主体的な学び、対話的な学びを取り入れた授業を展開したならば、学びが深まり、思考力・判断力・表現力が育つのではないかと。

【視点】

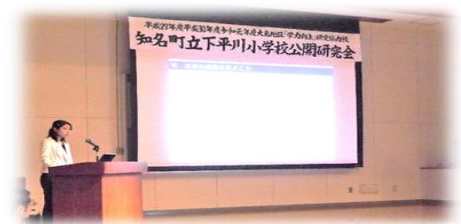
- ① 学習課題と学習問題の設定で、学びの意欲を高める工夫
- ② 解決の見通しで、筋道立てて自力解決を促させる工夫
- ③ 一単位時間中で対話的な学びを効果的に行わせる工夫
- ④ 学びの深まりを確かめさせる振り返りの工夫

II 公開授業及び全体会, 分科会の様子

公開授業

分科会

全体会



<公開研究会に参加された先生方より>

- 地区が推進する授業充実の3ポイントを自校化につなげ、具体的手立てを講じた研究で、学校全体としての取組の深さに驚いた。
- 子どもたち全員が課題解決への意欲をもち、ペア・グループで意見を出し合い、全員が自分の考えを発表するという「全員参加の授業」が展開されて、非常に参考になった。
- 子どもたちのグループ活動の様子を見て、思考力・表現力の高まりを感じた。
- 前時までの学習の振り返りが、分かりやすかった。授業中は積極的にICTを活用して時間をつくり、より話し合いに集中できていた。